



# 令和4年度 福岡県働き方改革地域実践事業事例集 【筑豊地域】

## 目次

株式会社アイリスケアステーション	… 1
サノ・テクノ株式会社	… 2
社会福祉法人 朝日会 障害者支援施設 西友苑	… 3
訪問介護 ひわたし	… 4



# 株式会社アイリスケアステーション

【筑豊地域】

- 所在地／福岡県田川市大字川宮1055-1
- 業種／医療・福祉（介護サービス）
- 従業員／50名
- 創立／2012年
- URL／-

## ■ 目指した姿

職場のメンバー同士が協力して仕事をカバーし合い、みんなが笑顔で楽しく働けるような職場

## ■ 取組のきっかけ

・有休取得や残業抑制など、働き方改革がある程度はできていたが、まだ十分ではないと感じており、他社の話も参考にしながらさらに進めていこうと考えた。

## ■ 取組内容

- ①組織全体の意識をあらためて統一するために、経営理念や社長の考え、今後の事業の方向性について文章化し、全管理者に配付して説明した。
  - ②有給休暇をより取得しやすいように、有給休暇管理表を作成して取得状況を見える化した。
- ※全従業員を対象にしたアンケート調査を計画していたが、コロナ禍拡大の影響により延期した。

## ■ 取組効果

- ①社長と管理者とのコミュニケーションが向上し、以前よりも管理者にチームをまとめる意識が出てきたと感じる。
- ②有給休暇の取得状況が本人も上司もすぐにわかるようになったため、今年度何日取得したかを常に意識し、取得申請が以前よりも促進された。

## ■ 有給休暇管理表

有給休暇管理表		令和 年 月 日		令和 年 月 日		今年度付与分	
部署	氏名	交付	有効期限	前年度繰越分	本人印	承認印	備考
		合計日数		残日数			
No.		取得日					
1							
2							

## ■ 取組プロセス

基本  
講座後

全管理者に資料を配付して説明し、意識の統一を図った。  
有給休暇管理表を作成した。

中間  
報告会后

全従業員を対象にしたアンケート案を検討した。

## ■ 取り組んでみた感想とメッセージ

- ・日々忙しい中でも、組織全体の方向性を合わせることに重要だと感じた。
- ・何ごととも見える化することが効果的だと思ったので、他業務でも考えてみたい。
- ・延期しているアンケート調査を実施して、今後業務改善を進めていきたい。



# サノ・テクノ株式会社

## 【筑豊地域】

- 所在地 / 福岡県飯塚市目尾661番地
- 業 種 / 卸売業、小売業  
(鉱工業品の販売並びにプラント設計施工)
- 従業員 / 21名
- 創 立 / 1941年
- U R L / <https://www.big-advance.site/s/160/1676>

### ■ 目指した姿

- ・「常によりよさを求めて努力」の社是に、一体感の醸成
- ・円滑な「事業承継の実施」と新しい社風の確立
- ・社員一人ひとりが、成長を実感できる「人材確保・人材育成の強化」

### ■ 取組のきっかけ

- ・新型コロナウイルス感染拡大を受け、社員間のコミュニケーションも取りづらくなっているため。
- ・事業承継の渦中にある社内の、職場の活性化を図るため。
- ・工期や現場（直行・直帰）の関係から、全社的な一体感の不足を不安視したため。

### ■ 取組内容

- ① 役職員並びに社員相互のコミュニケーションの機会を確保（懇親会・旅行・勉強会）。感染症対策（PCR検査等）を確保した上での実施。
- ② 事業承継策を基に関係各所の理解と協力を促した。
- ③ 全社員による課題・ニーズの把握。実現困難な要望を含む内容も自由に記載。（出来る限りの対策の実施：新しい「風土の醸成」に着手）

### ■ 取組効果

- ① コミュニケーションの機会を確保し、一体感の醸成。懇親会実施。感染症対策を徹底した実施(個室確保や移動手段をTAXI利用でリスクの低減等)にて定例化を実現。
- ② 事業承継策（5カ年計画）の第一段階【関係各所の理解と協力】を実現。事業承継案決議し、初年度実施。
- ③ 人材育成に向けた日々の情報発信（記事・試験含む）。毎日の記事OJT実施と資格試験への挑戦実施。

### ■ 事業承継の概要資料



### ■ 取組プロセス

基本講座後	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年後も、全社員が同じ方向を向いている会社。</li> <li>・事業承継の道筋。</li> <li>・全社員からの匿名でのアンケート調査を実施。</li> </ul>
中間報告会后	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心理的安全性が確保される職場の構築に向けて、行動の見直し等。</li> <li>・課題・ニーズの洗い出し等(短期・長期分別)</li> </ul>

### ■ 取り組んでみた感想とメッセージ

- ・働き方改革をやっていく中で、制度として整備するもの、余裕をもちながら協議していくもの、気軽に声を掛け合うべきものが明確になっている。
- ・新聞記事のOJT、全員が集まる懇親会や旅行・勉強会等の準備段階からの意思疎通も大切なものとなっている。

- 所在地／福岡県田川郡福智町神崎1533-151
- 業 種／医療・福祉（障害福祉サービス）
- 従業員／89名
- 創 立／2000年
- U R L ／<http://asahikai.info/>

■ 目指した姿

- ・職員同士が積極的にコミュニケーションをとり、連携できる職場
- ・利用者が安心安全に利用できる施設

■ 取組のきっかけ

・職員間で業務内容の理解度にばらつきがある。ミスがあると、職員のモチベーション低下や利用者・家族の信頼低下につながるため、働き方の見直しにチャレンジした。

■ 取組内容

- ①カエル会議で困りごとを付せんに書き出し、課題を洗い出した。
- ②トランシーバーの導入  
→必要な場合には、職員とすぐに連絡が取れるようにした。
- ③バディ制度の導入  
→当日のリーダーがバディの組み合わせを指示し、業務を行った。
- ④プチ研修の時間を設けて、介護技術を共有。  
→職員が3～4名ずつ参加し、介護方法などの検討・統一を行った。

■ 取組効果

- ①課題が明確になったことで改善策を出すことができた。
- ②情報伝達のスピードが向上し、タイムラグが減った。
- ③一般職員の業務の習熟率向上と介護中の安全性向上につながった。
- ④職員が参加しやすいよう5～10分の短時間の研修ではあるが、介護方法の均一化や困りごと解決の場となった。

■ 研修の様子



■ 取組プロセス

基本  
講座後

職員が感じている課題や困りごとを抽出し現状把握することから始めた。

中間  
報告会后

職員から抽出した課題や困りごとについて改善案の話し合いを実施し、早急に改善可能なことから始めた。

■ 取り組んでみた感想とメッセージ

業務改善について、現状把握を行うことで課題の抽出と優先順位の整理ができました。現在の取り組み内容が定着するまでは時間がかかりますが、今後も継続して実施し、効果検証を行っていきたいと思います。



# 訪問介護 ひわたし

## 【筑豊地域】

- 所在地／福岡県飯塚市横田850番地1
- 業種／医療・福祉（訪問介護）
- 従業員／10名
- 創立／2010年
- URL／なし

### ■ 目指した姿

次の人たちにバトンタッチしながら、今の職員が体の動ける間は辞めないで、生きがいを求められる環境づくり

### ■ 取組のきっかけ

・コロナをきっかけに、人手不足の不安に直面したため。  
(職員本人や職員の家族がコロナ陽性となったときの対策)

### ■ 取組内容

- ① 高齢の職員が多いため、コロナ感染予防のワクチン接種が受けやすくなるよう、接種当日に副作用が出た際のシフト調整、交通費のサポートを行う。
- ② これまでは利用者を1人体制で対応していたが、担当が急きょ出勤できなくなった場合でも対応ができるよう、2人体制でのシフト組みに変更し、二人三脚で現場対応ができるようにする。

### ■ 取組効果

- ① 会社としてワクチン接種のサポートをすることで、職員から安心して業務ができることの反応があった。
- ② 現場対応を2人体制にすることで、職員の体への負担が減った。また、報告・連絡・相談がその場でできるようになり、職員間のコミュニケーションがスムーズに行えるようになった。

### ■ 取組プロセス

基本  
講座後

職員の困っていること、  
コロナ対策での要望を  
聞く。

中間  
報告会后

取組内容について話し  
合う。その後少しづつ実  
行に移す。

### ■ 取り組んでみた感想とメッセージ

- ① 楽しい＝笑顔が増えた
- ② 不満が少なくなった
- ③ 動きが少しだけ早くなった様子  
(同じように悩んでいたから)  
(悩みが少し改善した)  
(ストレスも少しだけ緩和された)